

平成 13 年 11 月 15 日

各 位

会社名 南海プライウッド株式会社
代表者の 代表取締役
役職氏名 社長 丸山 徹
(コード番号 7887 大証第二部)
連絡者 取締役総務部
氏名 長兼経理部長 田井 雅士
TEL (087)825-3615(代表)

業績予想の修正に関するお知らせ

平成 14 年 3 月期中間(平成 13 年 4 月 1 日~平成 13 年 9 月 30 日)の業績予想について、平成 13 年 5 月 29 日の決算発表時に公表した数値を下表のとおり修正いたします。

1. 連結中間業績予想(平成 13 年 4 月 1 日~平成 13 年 9 月 30 日)

	単 位	売 上 高	経 常 利 益	中 間 純 利 益
前 回 予 想(A)	百万円	7,940	315	165
今 回 修 正(B)	百万円	7,501	48	27
増 減 額(B)-(A)	百万円	439	267	138
増 減 率	%	5.5	84.8	83.6
前中間期の実績	百万円	7,854	306	243

2. 個別中間業績予想(平成 13 年 4 月 1 日~平成 13 年 9 月 30 日)

	単 位	売 上 高	経 常 利 益	中 間 純 利 益
前 回 予 想(A)	百万円	6,860	320	180
今 回 修 正(B)	百万円	6,541	51	34
増 減 額(B)-(A)	百万円	319	269	146
増 減 率	%	4.7	84.1	81.1
前中間期の実績	百万円	6,799	244	180

3. 修正の理由は以下のとおりであります。

(1) 中間業績予想

国内の新設住宅着工は、景気低迷のなか特に持ち家・戸建住宅を中心に伸び悩み、全体では前年同期比 3.2%減少の 611 千戸、持ち家においては同 13.4%減少の 204 千戸になり、加えてデフレ経済下で住宅の低価格化に拍車がかかりました。

当社におきましては、第三の事業の柱として成長著しい床材が、新製品投入や拡販努力等の奏功により前年同期比で 40%を超える伸び率を達成しましたものの、市場の縮小と住宅構造の変化により収益の柱であります和室天井板の売上が当初予想を大幅に下回り、また、収納材では競合建材メーカーの参入により価格競争が一層激しさを増してきたため、大幅な減収減益見込みとなりましたので、業績予想を修正いたします。

(2) 通期業績予想

現在集計中ですので、11 月 27 日(火)に予定しております中間決算発表時に、あわせて公表させていただきます。

以上